



〈表紙写真〉

【ウフアシビ】
(浜比嘉島)



浜比嘉島は、与勝半島(うるま市)の東海上に浮かぶ、人口552人、世帯数264戸(平成21年11月住基台帳)、面積2.09km²の島です。平成9年には平安座島とを結ぶ浜比嘉大橋が開通し、車で渡れる離島ということで、多くの人が訪れるようになりました。

島は「浜」と「比嘉」という2つの地区で構成され、農業と漁業が中心で、豊かな自然と、のどかな風情があり、周りの海は碧がとても美しく、琉球の開ひやくの祖神が居住したとされる洞窟が今も残る伝説の島もあります。

その浜比嘉島の「比嘉」地区で、11月21日～23日に12年周期の丑年慣例大踊り「ウフアシビ」が開催されました。ウフアシビとは、死者を埋葬場所まで運んだ葬具「龕(がん)」を清めるための伝統行事で、初日の道ジュニーを皮切りに、舞台では棒術、琉舞、組踊、パーランサーなどが演じられ、期間中、島は多くの人で賑わいをみせました。

「ゆいレール」
いろいろ
再発見!

#4

車両の
ヒミツ
パート2



ゆいレール車両透視図

走行車輪が装備されている台車は、2軸ボギー台車(※)構造となっており、電動台車と付随台車により構成されています。走行軸と水平軸(案内輪及び安定輪)により構成され、空気バネを用いて車体を直接支持するボルスタレス台車を採用しています。この機構の採用により軽量化、乗り心地の向上及び摺動部の削減による保守性向上が図られています。(※)ボギー台車:車体に対して水平方向に回転可能な装置をもつ台車の総称。

走行車輪はゴム製であるため、騒音がほとんどありません。また、1ヶ月ごとにタイヤの全周を入念に検査し、タイヤの摩耗状態と走行キロ数等によりタイヤが定期的に交換されています。なお、万が一のパンクに備えて、台車にはそれぞれの車輪に補助車輪が設置されています。

最後にクイズを一つ。文中で紹介したゆいレールの車輪に使用されているタイヤのメーカーは全部で何社あるでしょうか?(正解は17ページの左下にあります。)

ゆい レールの車両には様々なアイディアが隠されていることを前回のコラムで紹介しました。第4回となる今回は、乗客の皆さんが普段見ることが難しい、ゆいレールの車輪と台車を取り上げます。

ゆいレールの車両には、軌道桁の上部を走る「走行輪」と、桁の側面の上部を支えてリードする「案内輪」、桁の側面の下部を支えて走る「安定輪」の3種類の車輪が左右両側に装備され、安定性を保っています。このため、脱線の心配もなく、安心して乗車できます。



電動台車



付随台車



タイヤ交換の様子

群星 Muribushi

C O N T E N T S

特集

仕事の窓

局の動き

01 年頭のご挨拶

沖縄総合事務局長 竹澤 正明

02 財務部

「中小企業等に対する金融円滑化対策の総合的パッケージ」について

04 経済産業部

沖縄イノベーション・ウィークについて

06 仕事の窓① 財務部

みんなで使おう二千円札

07 仕事の窓② 農林水産部

「農林水産物・食品輸出オリエンテーションの会」を開催します!

08 仕事の窓③ 農林水産部

糸満市喜屋武集落が内閣総理大臣賞を受賞

09 仕事の窓④ 経済産業部

バーゼル法の説明会が開催されました

10 仕事の窓⑤ 農林水産部

フード・アクション・ニッポンについて

12 仕事の窓⑥ 運輸部

トラック事業者向けのグリーン経営認証取得講習会を開催

総務部 中学校で「独占禁止法教室」を開催

財務部 国有財産沖縄地方審議会を開催

財務部 「疑わしい取引」の届出研修会を開催

経済産業部 「金融検査マニュアル別冊」説明会を開催

開発建設部 新エネルギー事業導入促進セミナー開催

開発建設部 那覇港海底わくわくウォーク(那覇港沈埋トンネル一般開放)開催

開発建設部 大保ダムで2009「森にまなぼう」プロジェクトin 大宜味村を開催

開発建設部 国道331号南城市佐敷地区において「道路の交通安全点検」を実施

運輸部 「沖縄本島地域タクシー適正化活性化協議会」を開催

運輸部 平成21年度 年末年始の輸送等に関する安全総点検の実施

13 18 なかゆくい *シリーズ⑤ ~伝統工芸とのふれあい~

20 内閣府だより

—現行の沖縄振興計画後を展望した今後の沖縄振興のあり方について—

21 お知らせ